



# 広島西ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA WEST

No.  
1971

例会日・木曜日 12:30~13:30

例会場・ANAクラウンプラザホテル広島

会長 中村 哲朗

幹事 森信 秀樹

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78

リーガロイヤルホテル広島13F

TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870

E-mail:hwrc@godorc.gr.jp

広島西ロータリー <http://www.hwrc.jp/>



## 「世界理解月間」

2010年2月18日 第1947回例会

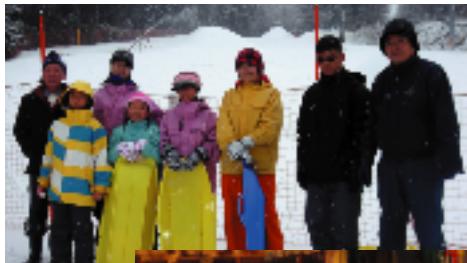
### ◆会長時間◆

中村(哲)会長



台南R Cの会員子女3名は、  
2月6日に無事帰国いたしました。見送りにお見え頂いた  
多くの会員ならびにご家族の  
皆様に厚くお礼申しあげます。

彼らは、2月8日の台南R C  
の例会に出席し、ホームステイの感想をスピーチ  
したそうです。3人ともホームステイ中は、広島  
西R Cの皆様に大変お世話になり、一生忘れられない良い思い出と経験が出来たことを感謝します  
と話していたそうです。



さて2月13日に開催されましたG 6、G 7合同  
のIntercity Meetingは、従来のIMパターンを  
変更され、参加会員も討論に参加する形式を取ら  
れました。IMは、ロータリー会員の親睦と知識  
を広め、奉仕の理想を勉強する為の会合ですが、  
今回の企画は良かったと私は思っております。変  
革と挑戦を実行されましたG 7の佐々木ガバナー  
補佐ならびに主管されました広島西南R Cの皆様  
に敬意を表したいと思っております。



当クラブから米山記念奨学会特別寄付金への寄  
付累計額が、31,283,700円となりましたので、  
功労クラブとして感謝状が届いております。な  
おこの感謝状は、100万円毎に頂戴しております。

来週の日曜日（2月21日）に、40周年記念事業  
の目玉となります、みずどりの浜公園内に設置寄  
贈するトイレの竣工式が開かれます。後程、田中  
記念事業委員長から説明があると思いますが、会  
員多数のご出席を頂きたいと思っております。

## ■ 物故会員に黙祷

広島安佐R C 黒田耕而会員が、2月8日ご逝去されました。（享年63歳）  
広島中央R C 高重清純会員が、2月9日ご逝去されました。（享年70歳）

## ■ 米山功労者に感謝状伝達



第1回 梶本政明会員



第2回マルチプル 田戸孝雄会員



第3回マルチプル 川西祐二会員  
岡野賢太郎会員  
末岡徹照会員



第4回マルチプル 井原俊彦会員



金本善行会員  
第5回マルチプル 謙訪昭登会員

米山記念奨学会特別寄付金の累計が31,283,700円となりましたので功労クラブとして感謝状が届きました。（100万円毎）



## ● 会務報告

森信幹事

※新会員3名異議申し立て期間中に申し立はありませんでした。

※次年度安部ガバナー補佐付き幹事として羽井紀行さんが就任されたので報告いたします。

※広島市よりハイチ地震被害について在広ロータリークラブ宛に市民募金の依頼がありました。先の理事会で承認されましたので本日例会中に募金箱をまわしますのでお気持ちほどをご協力頂ければ幸いです。

※例会臨時変更

3月5日(金) 広島南R C 休会

3月8日(月) 広島廿日市R C

「新入会員歓迎夜間例会」

3月10日(水) 広島陵北R C 休会

3月16日(火) 広島西南R C 「職場訪問例会」

3月23日(火) 広島R C、広島安芸R C 休会

## ● 委員会報告

### 出席報告 竹本委員

本日（2月18日・木曜日）

会員数 84名 出席者 67名

欠席者 17名 ご来客 2名

ご来賓 1名 ゲスト 0名

計 70名

前々回（1月28日・木曜日）

出席率 100%



### \* 職業分類委員会 日域委員長

広島西R C職業分類表の見直しについて

当クラブの職業分類表の若干の見直しを行いましたのでご報告いたします。

見直し後の新職業分類表については、本日皆様に配布していますのでご覧下さい。

見直しの要点は下記の通りです。

削除 3. セメント小売 理由：「建設資材販売」に包括

9. 大学医学部 理由：「大学」に包括

12. 能面師 理由：細分類に属する。

22. 大腸肛門外科医 理由：細分類に属する。

修正 14. 家庭用家具製造→家具製造

17. レストランチェーン→レストラン

本見直しについては理事会の承認を得ています。

#### \* 国際奉仕委員会 梶本委員長

25日卓話時間（クラブフォーラム）の30分延長について

#### \* 創立40周年記念事業委員会 田中委員長

2月21日みずとりの浜公園竣工式について

広島西ロータリークラブは、創立以来一貫して環境問題に取り組んできています。太田川水系の源流近くのもみの木森林公園への植樹は今年度で1000本を達成いたしました。また10年前の創立30周年で植樹し寄贈したみずとりの浜公園が、西方向に拡がりトイレがありませんでした。

今度40周年記念事業としてトイレを建設し寄贈いたしました。コンセプトは「環境にやさしいトイレ」です。堀江会員による斬新なデザインで、①木々の中でも違和感を感じさせない②身障者にもやさしいバリアフリー ③素材は再利用である ④トイレ内のクリーンな便器が外からも見てクリアであるという特徴があります。尚、施工は森信建設さんです。

2月21日(日)、10:00～10:40竣工式、11:00～11:30施肥を行ないので、多数の会員でお祝いをしていただきたいと思います。

#### \* 会報雑誌・広報委員会 米山副委員長

ロータリーの友誌紹介

#### \* 次年度金本幹事

例会終了後、4階「松の間」において次年度第2回理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願います。

#### 祝 連続出席100% (7名)

簗 君 (7年) 中丸君 (6年)

梶本君 (5年) 岡田君 (5年)

原 君 (4年) 小田君 (1年)

香川(浩)君(1年)

連続出席 5年 梶本 政明 会員に記念品贈呈

5年 岡田 有博 会員に記念品贈呈

 ご結婚記念日おめでとうございます。

(2名)

岡田君 (13日) 田戸君 (22日)

#### ●スマイルボックス SAA 前橋委員

##### ☺ 小田君 (自主申告)

去る2月6日、広島三菱ダイヤモンドホテルで、西南RCと西RCの囲碁大会が開催されました。個人戦で、3勝した私（小田）が優勝しました。

##### ☺ 鮫島君

2月11日号広島経済レポートによりますと、ANAクラウンプラザホテルでは、2月限定でスイーツブッフェを開催しております。1Fの『アプレ・ボワール』で午後5時半から7時半まで受付という異例の時間で行っております。苺をはじめ季節のフルーツやスイス、ベルギー産のチョコレートを使い20種類を用意。ホテルならではの温かいスイーツに焼きたてパンと盛りだくさんで90分で2,000円ととてもお徳になっております。勿論男性も歓迎との事、バレンタインのお返しに女性を誘ってみるのも如何でしょうか？？ 鮫島さん、出宝お願いします。

#### ● 第8回理事会議事録

日時 2010年2月4日(木) 13:35～14:50

場所 ANAクラウンプラザホテル広島4F  
「松の間」

##### 報告事項

- ① 1月21日合同幹事会報告  
ハイチ地震災害義援金の対応について。
- ② 1月27日合同事務局運営委員会報告  
次年度人頭分担負担金は現行800円で変更なし。
- ③ 1月収入支出状況について

- ④ 例会食事アンケート結果について  
アンケート結果をもとにSAA委員会が  
ホテル側と協議予定。
- ⑤ G6・G7合同インターナシティ・ミーティングについて  
説明と参加者の確認。

#### 審議事項

- ① 前回議事録の承認（全員一致で承認）
- ② ロータリー情報委員会強調プログラム報告について  
アンケート結果は週報にて発表済。会報  
関係費の削減について次年度理事会にて  
審議する。
- ③ 12月24日夜間例会並びに夫人同伴懇親会決算報告について（全員一致で承認）
- ④ 新会員入会承認及び委員会配属について  
全員一致で3名の入会を承認。配属先は  
全員親睦委員会とする。
- ⑤ 2月21日みずとりの浜公園トイレ竣工式を  
メークアップとする件（全員一致で承認）
- ⑥ ハイチ地震による被災者救援市民募金への  
協力について（全員一致で承認）
- ⑦ その他 会員候補者職業分類の審査及び調査（職業分類表の変更を全員一致で承認）

#### 協議事項

- ① 長期ビジョン（基本構想）について  
クラブの運営方針として有効に活用する  
ものとし、理事会は感謝と受領を確認した。
- ② 地区表彰申請について  
意義ある業績賞及びRI会長賞を申請する。
- ③ 14RC合同懇親ゴルフについて  
昼食は各自清算とする。プレー後の軽食  
は無料で準備する。

### ■卓話



#### ことばの力

NPO法人七塚原自然  
体験活動研究センター

理事長 西村 清巳氏

ことばには、話し言葉、文章になった言葉、歌

になった言葉、詩になった言葉、等々がある。それぞれ、巧みな話、美しい表現、立場や人格から出た言葉、人生経験がにじみ出た言葉などいろいろである。

これらの言葉のうちで心にひびく言葉や文章は、人格、人間性、信念に裏打ちされた言葉、絶体絶命の崖っぷちにたたされたときの言葉、良心・真心から発せられたタイムリーな言葉である。

一方、言葉は、受け手の感性や人間性、受け手の境遇によって心に届いたり届かなかったりする。

#### I、崖っぷちにたたされたときの言葉

##### <佐久間勉艇長の遺書>

「小官の不注意により陛下の艇を沈め部下を殺す。誠に申し訳無し。されど艇員一同死に至るまで皆よくその職を守り、沈着に事を処せり。我れ等は国家のため職に惚れしと雖も唯々遺憾とする所は、天下の士はこれを誤り以て将来潜水艇の発展に打撃を与ふるに至らざるやを憂ふるにあり。希くは諸君益々勉励以て此の誤解なく将来潜水艇の発展研究に全力を盡くされん事を。されば我れ等一も遺憾とするところなし。…」

##### <斎藤実夫人の胆力>

二・二六事件のとき陸軍将校の前に立ちはだかり銃口をつかんで「私を殺しなさい、主人はお国が必要としています」負傷して倒れるまで銃口を離さなかつた。

##### <中島明子：観光バスの屋根の上で一夜を明かした>

「自らをなげうって、無意識のうちに誰かのために行動できる人たちが、この世界にはごく当たり前に存在する。あの夜、私は64歳にしてそれを知ることができました」

##### <中村哲：ペシャワール会医師>

「飢えや渴きは薬では治せない」といって、乾ききった大地に全長24kmの用水路を6年がかりで作り上げた。

#### II、戦後の厳しい生活の中で

##### <神戸第三突堤のガキ大将>

「・・・中学生の中井勝は海が好きだった。

神戸の第三突堤に出かけて日がな入船出船

眺めて飽かなかった。印象的だったのは外国船が入ってきて、外国船客が上から10円玉を投げたときのことです。船内で両替した金を突堤のコンクリートに投げるので、子どもたちが群がって拾おうとするのです。まだものない時代の貧乏な子どもたちです。そうしたらそのリーダーがいてね、絶対に拾うな！というんです。ガキ大将が部下にさもしい行いを許さないんです。感動的だったですよ」

－2000年4月号文藝春秋－

〈お茶の水の靴磨き〉

昭和26年5月週刊朝日に長谷川如是閑が「日本断じて亡びずの根拠」という小文を書く。お茶の水で長谷川如是閑が靴を磨いてくれと頼んだ靴磨きが「自分の靴墨は質が悪いから他の靴磨きに磨いてもらってくれ」と断られた。それでいいからと再度頼んでも「靴磨きがお客様の靴を台無しにしてはならない」とあって磨かなかったという。このことにいたく感激して書いた文章である。

### III、人生からにじみ出た言葉

〈横綱双葉山〉

「けいこ場の本場所のごとく、本場所はけいこ場のごとく」

「ワレイマダモッケイタリエズ」1939年1月場所において安藝ノ海に敗れたとき、心の師である安岡正篤に打った電文。モッケイ=木鶲

〈松下幸之助〉

井植歳男（三洋電機創業者）が述懐した言葉「わしは、高等小学校を出たばかりに、小学校を出ていない兄貴（松下幸之助）に勝てんのだ」

「小手先の技術やテクニックを身につけるのではなく人間の根っこをよくしないと本当のいい人材は生まれない」

〈下村脩〉

研究のためフライデーハーバーで85万匹のクラゲを捕らえる

「ぼくは不器用。実験は10回のうち8回失

敗する。でもうまくいくまでやるから人は『実験の名手』という。チャンスをもらっている科学者はたくさんいる。努力を続けていたら目的を達成できたかもしれない」

### IV、良心の声

〈ぼくの方こそ〉

小学校5年生の男の子が、自転車で国道を横断中車にはねられて10m宙に舞って道路にたたきつけられる。大腿骨骨折、脳挫傷、肋骨8本骨折の重傷を負った。集中治療室で3日間治療を受けたのち、一般病棟に移されたとき、加害者の大学生が恐る恐る近づき、震える声で「ごめんね」といったとき小学生が苦しい息の下で「ぼくの方こそ」といった。

大学生は号泣した。あの一言で家族も、加害者を見る目が変わった。その場にいるみんなが救われた。

## ■ロータリー情報

### クラブでの合唱

1905年、シカゴでロータリー・クラブを生むきっかけとなったポール・ハリスたちの話し合いに加わり、5人目の会員となったのがハリー・ルグルスです。ハリーは、20世紀初頭の風潮にもれず、歌を歌うことが大好きでした。この巣立ったばかりのグループの、ある例会で、ラリーは椅子の上の飛び上がり、皆に、彼と一緒に歌うよう呼びかけました。

そして間もなく、歌を歌うことはロータリーの例会の習慣となりました。この習慣は米国の多くのクラブに波及し、そして、今日では、オーストラリア、カナダ、日本、ニュージーランド、ナイジェリアなどのさまざまな国でのロータリー例会で親しまれる親睦活動となっています。例会の正式な開会として、国歌を歌うクラブもあります。しかし、アジア、ヨーロッパ、南米の多くの国のロータリー・クラブ例会では、このような合唱があまり行われていません。

クリフォード L. ダクターマン著  
「ロータリーのいろは」より抜粋